

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

胃癌に対する集学的治療の予後因子と効果予測因子

【目的】

胃癌に対する手術や薬物療法及び放射線療法による効果や予後について、予測可能な臨床病理学的因子を明らかにすることを目的として行います。

【対象】

1991年4月から2024年3月までに当院を受診し、胃癌と診断された患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が本研究用に作成したデータベースへ情報を入力し、解析します。解析した結果は、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、術前併存疾患、臨床検査値、病理検査結果、化学療法の種類・施行回数・実施時期、化学療法の副作用、手術内容、術後合併症、再発の有無、転帰 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2024年3月31日まで

【研究組織】

研究責任者：横浜市立市民病院 消化器外科 高橋 正純

【研究実施機関】

横浜市立市民病院

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961（病院代表） 消化器外科 高橋 正純

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。